

【開催報告（国際研究連携、ドイツ連邦共和国）】

## 国土技術政策総合研究所および（国研）建築研究所と ドイツ連邦建設・都市・空間研究所との 研究協力に関する覚書の締結について

国土技術政策総合研究所（国総研）、（国研）建築研究所、ドイツ連邦建設・都市・空間研究所（BBSR）の3機関は、ドイツ連邦内務・建築都市省(BMI)と国土交通省との間の「『日独住宅・建築物環境対策会議設立の覚書(平成25年1月15日)』に対する補足協定書」(平成30年8月)を踏まえ、平成31年4月10日に建築・住宅・都市分野における研究協力に関する覚書を締結しました。締結後の初めての研究作業部会が、令和元年5月28日に国総研立原庁舎内において開催され、研究者間の意見交換が行われるとともに、覚書の締結を記念したセレモニーも開催されました。

### <覚書の概要>

締結日：平成31年4月10日（水）

期 間：5年間

署名者：ドイツ連邦建設・都市・空間研究所（BBSR）

統括部長（所長代行） Marukus Eltges

（5/28のセレモニーでは、Kaltenbrunner部長が代理出席）

国土技術政策総合研究所

所長 小俣 篤

国立研究開発法人建築研究所

理事長 緑川 光正



### <本覚書の目的>

本覚書の目的は、BBSR、国総研及び建築研究所との間の研究協力活動を促進することにある。

### <研究協力の形式>

- (1) 研究・開発に関する会議・打合せ
- (2) 研究者の相互訪問
- (3) 上記以外の様々な形での情報交換

### <協力の可能性のある分野>

- (1) 住宅及び非住宅建築物の省エネルギー(改修を含む)
- (2) 都市計画(City Planning)と住宅政策(Housing Policy)
- (3) 建築関連業務及び手続きへのBIMの活用
- (4) プレハブ住宅・工業化住宅
- (5) その他各機関が合意する事項

以上